

日本版包装前面栄養表示の様式 ③

消費者庁食品表示課
2025（令和7）年1月

日本版包装前面栄養表示の様式案の要件

- ① 様式案は、枠囲みなどパッケージ上の他の表示と区別するための工夫がなされていること。
- ② 様式案は、白黒など単色（モノトーンは可）でデザインされていること。
- ③ 様式案には、必ずエネルギー、たんぱく質、脂質、炭水化物及び食塩相当量の文字を含め、かつ、含有量を表示するスペースが確保されていること。
- ④ 様式案には、栄養素等表示基準値に占める割合を表示するスペースが確保されていること。

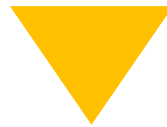
様式案のデザインに際しての考え方(1)

消費者からの要望イメージ：

栄養に関する情報は大きく、見やすくしてほしい。

食品関連事業者からの要望イメージ：

包装前面で製品特性を伝えたいため、栄養に関する情報は製品特性やコンセプトの邪魔にならないようにしたい。



スペース効率を高めつつ、機能的なデザインが必要ではないか。



日本版包装前面栄養表示の様式案に求められるもの

- ①視認性を高めること（罫線で囲む等情報の識別化）
- ②可読性を高めること（読みやすい書体の選択）
- ③記載数値が何かを伝えること（補足する情報）

日本版包装前面栄養表示の様式案(原型)

(A)

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
92kcal	3.5g	1.4g	16.5g	2.6g
4%	6%	2%	5%	35%

1食分(1袋)当たり %は、栄養素等表示基準値に示す割合

(B)

92kcal	3.5g	1.4g	16.5g	2.6g
エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
4%	6%	3%	5%	35%

1食分(1袋)当たり %は、栄養素等表示基準値に示す割合

(C)

92kcal	3.5g	1.4g	16.5g	2.6g
エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
4%	6%	3%	5%	35%

1食分(1袋)当たり %は、栄養素等表示基準値に示す割合

(D)

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
92kcal	3.5g	1.4g	16.5g	2.6g
4%	6%	3%	5%	35%

1食分(1袋)当たり %は、栄養素等表示基準値に示す割合

(E)

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
92kcal	3.5g	1.4g	16.5g	2.6g
4%	6%	3%	5%	35%

1食分(1袋)当たり %は、栄養素等表示基準値に示す割合

日本版包装前面栄養表示の様式案の修正(1)

- 全ての様式案において、文字や数値の表示スペースは広くしつつ、空白のスペースは少なくなるように工夫。

1食分(1袋)当たり

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
92kcal	3.5g	1.4g	16.5g	2.6g
4%	6%	2%	5%	35%

%は、栄養素等表示基準値に占める割合

1食分(1袋)当たり

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
92kcal	3.5g	1.4g	16.5g	2.6g
4%	6%	2%	5%	35%

%は、栄養素等表示基準値に占める割合

1食分(1袋)当たり

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
92kcal	3.5g	1.4g	16.5g	2.6g
4%	6%	2%	5%	35%

%は、栄養素等表示基準値に占める割合

日本版包装前面栄養表示の様式案の修正(2)

- 食塩相当量の表示スペースを白黒反転させた様式案を作成。

1食分(1袋)当たり

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
92kcal	3.5g	1.4g	16.5g	2.6g
4%	6%	2%	5%	35%

%は、栄養素等表示基準値に占める割合

1食分(1袋)当たり

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
92kcal	3.5g	1.4g	16.5g	2.6g
4%	6%	2%	5%	35%

%は、栄養素等表示基準値に占める割合

1食分(1袋)当たり

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
92kcal	3.5g	1.4g	16.5g	2.6g
4%	6%	2%	5%	35%

%は、栄養素等表示基準値に占める割合

日本版包装前面栄養表示の様式案の修正(3)

- エネルギー、たんぱく質、脂質及び炭水化物のデザインと食塩相当量のデザインでは、異なる様式（原型）を組み合わせた様式案を作成。

1食分(1袋)当たり

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
92kcal	3.5g	1.4g	16.5g	2.6g
4%	6%	2%	5%	35%

%は、栄養素等表示基準値に占める割合

1食分(1袋)当たり

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
92kcal	3.5g	1.4g	16.5g	2.6g
4%	6%	2%	5%	35%

%は、栄養素等表示基準値に占める割合

1食分(1袋)当たり

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
92kcal	3.5g	1.4g	16.5g	2.6g
4%	6%	2%	5%	35%

%は、栄養素等表示基準値に占める割合

1食分(1袋)当たり

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
92kcal	3.5g	1.4g	16.5g	2.6g
4%	6%	2%	5%	35%

%は、栄養素等表示基準値に占める割合

1食分(1袋)当たり

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
92kcal	3.5g	1.4g	16.5g	2.6g
4%	6%	2%	5%	35%

%は、栄養素等表示基準値に占める割合

1食分(1袋)当たり

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
92kcal	3.5g	1.4g	16.5g	2.6g
4%	6%	2%	5%	35%

%は、栄養素等表示基準値に占める割合

特定の栄養成分のデザインを変える必要性

熱量及びエネルギー産生栄養素であるたんぱく質、脂質、炭水化物の量は、消費者の適正な体重の維持に資する情報として、また、食塩相当量は、食塩摂取量の減少に資する情報として、健康日本 21（第三次）の栄養・食生活の目標にも関連するものである。

（「我が国における包装前面栄養表示の検討の方向性」から抜粋）

- 情報の目的が異なるため、「消費者の適正な体重の維持に資する情報である熱量、たんぱく質、脂質及び炭水化物」と、「食塩摂取量の減少に資する情報である食塩相当量」でデザインを使い分けてはどうか。
- ただし、全ての栄養成分等の量は、健康・栄養政策と関連するものであり、健康・栄養政策上の優劣はないため、いずれかが過度に強調されることがないように、白黒反転ではなく、原型を使い分けたデザインとしてはどうか。

普及啓発を見据えた様式案について

コーデックス委員会のFOPNLガイドラインにおいては、「FOPNLは政府の方針に沿って、消費者のFOPNLの理解・利用を促進するために、消費者教育・情報プログラムを伴うべきである。」と規定されている。
(「我が国における包装前面栄養表示の検討の方向性」から抜粋)

- デザインのみで他の栄養成分等の量と食塩相当量を区別した場合、日本版包装前面栄養表示から得られる情報量が多くなる。その結果として、デザインに込められた意図が消費者に上手く伝わらず、適切な利活用に繋がらない可能性がある。
- 日本版包装前面栄養表示の様式案については、一目で分かりやすいシンプルなデザインとした上で、それぞれの栄養成分等の量が、消費者の適正体重の維持や食塩摂取量の減少等に役立つ情報であることを普及啓発の中で説明することとしてはどうか。

日本版包装前面栄養表示に関する消費者アンケート調査(案)

《調査対象》

- 全国の満 15 歳以上の一般消費者※

《主な構成》

- 日本版包装前面栄養表示の説明
- 「視認性がある様式案」の質問項目
- 「可読性がある様式案」の質問項目
- 「記載数値の意味を伝える文言」の質問項目

※食品表示に関する消費者意向調査を参考にする。

分かりやすい表示のための改善案

< 栄養成分表示を参考にしている者 >

親切な表示にする

- ✓ 大きく表示
- ✓ 包装の前面に表示
- ✓ 枠を太くして目立たせる
- ✓ 色盲の方でも見やすい文字の色
- ✓ 誤認識しないような強調表示

情報量を適切にシンプルにする

- ✓ 情報量を絞る
- ✓ 表示項目数は5個ぐらいでちょうど良い
- ✓ 数値も必要、視覚的にパッと分かりやすく

消費者自ら判断できるようにする

- ✓ 1回の目安量あたりでの表示
- ✓ 1日の必要量に対するパーセンテージ表示
- ✓ 数値が高いか低いかの判断表示
- ✓ 一般的な食品の平均値と比べて高いか低いかを表示
- ✓ 食品の種類ごとに評価基準の設定
- ✓ 摂り過ぎを予防する表示
- ✓ 色・高いか低いかの判断・パーセンテージを組み合わせる

統一したロゴ/マークにする

- ✓ ロゴを統一
- ✓ トクホみたいなお墨付きマークの付与

< 栄養成分表示を参考にしていない者 >

親切な情報提供

- ✓ 1回に摂取する目安量で表示する
- ✓ 数値が必要な人もいるので、数値を残す
- ✓ 食品の種類によって表示するものを決める

包装前面栄養表示で一目で分かりやすい表示

- ✓ 項目を厳選しアイコン化する
- ✓ アイコンは統一する
- ✓ カラフルにしてパッと分かりやすく
- ✓ 1日の必要量に対するパーセンテージを表示する
- ✓ 表示の場所を決める
- ✓ 正面だと購買意欲が湧かないので、サイドに表示する

視認性がある様式案及び可読性がある様式案の質問項目

- 昨年度に実施したインタビュー調査における「包装前面栄養表示で一目で分かりやすい表示」の改善案を参考にして「視認性がある様式案」については、次の質問項目としたい。

(質 問) 一目で分かりやすいデザインだと思いますか。

(選択肢) とても分かりやすい/まあまあ分かりやすい
/やや分かりにくい/分かりにくい

- 同調査における「情報量を適切にシンプルにする」改善案を参考にして「可読性がある様式案」については、次の質問項目としたい。

(質 問) 文字や数字などの情報がシンプルで読みやすいデザインだと思いますか。

(選択肢) とても読みやすい/まあまあ読みやすい/やや読みにくい
/読みにくい

記載数値の意味を伝える文言の質問項目

栄養素等表示基準値という文言自体は、それを聞いても恐らく消費者の多くは理解できないと思う。FOPNLに表示してある割合が、それぞれの栄養成分において1食ではなく、1日に必要な目安に対する割合であるというのをより平易な文章で示すとよい。

(「第2回日本版包装前面栄養表示に関する検討会議事録」から抜粋)

➤ 様式案に記載されている「栄養素等表示基準値に占める割合」の文言については、次の質問項目としてはどうか。

(質 問) %の意味を伝える文言として、分かりやすい表現は次のうちどれですか。

(選択肢) 栄養素等表示基準値に占める割合

/栄養素等表示基準値に占める割合(1日当たりの目安)

/1日当たりの栄養素等の摂取量の目安に占める割合

/1日の摂取量の目安に対する割合

/摂取目安に対する割合(1日当たり)